

## ～地球温暖化パネル～

# 効率化＋再エネ＝大幅削減

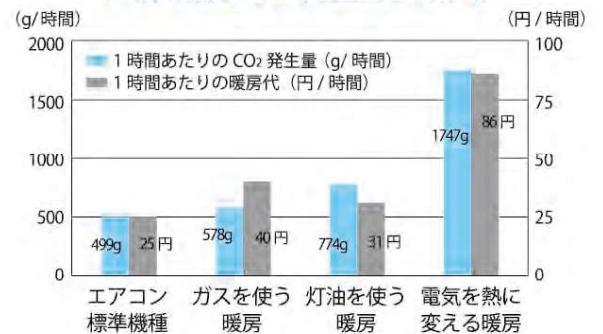
「エネルギー利用を効率化すること」＋「再生可能エネルギーを利用すること」で、大幅なCO<sub>2</sub>削減が可能です。

### ● エネルギー利用の効率化

エネルギーは、無駄なく利用されているわけではありません。まだまだ効率アップが可能です。

例えば、一定程度の省エネ性能を持つ住宅であれば、電気式の深夜蓄熱暖房機や灯油のストーブより、エアコンを使用したほうが省エネ。寒さを我慢しなくても、大幅にCO<sub>2</sub>排出量を下げられます。

暖房機器別 CO<sub>2</sub> 発生量と暖房代



※8畳間、外気温0℃時、木造住宅における暖房負荷による計算  
電力CO<sub>2</sub>係数 0.55kg-CO<sub>2</sub>/kWh、エアコンのCOPは3.5として計算  
出典) ひのでやエコライフ研究所推計

※注意：上記の数値は、外気温が0℃の時を想定して算出されています。極端に寒い時にはこれより効率が落ちます（暖房できないわけではありません）  
ひのでやエコライフ研究所の協力を得て当センター作成

### ● 再生可能エネルギー利用



屋根上に設置された太陽光発電パネルと太陽熱温水器の集熱板

地球温暖化の主な原因は、化石燃料を大量に燃やすこと。逆に言えば、化石燃料を燃やさず、自然のエネルギー（再生可能エネルギーと呼ばれます）をうまく活用できれば、温暖化にはつながりません。

太陽光発電、太陽熱温水器、薪ストーブといった家庭でも利用できるものから、風力発電、地熱発電、木質バイオマスボイラーといった比較的大規模なものまで、再生可能エネルギー利用の方法はたくさんあります。

KYOTO CENTER FOR CLIMATE ACTIONS

京都府地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)

〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畑町41番3

TEL:075-803-1128 FAX:075-803-1130 E-mail:center@kcfca.or.jp URL:http://www.kcfca.or.jp/